

課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
15104004	天体核融合反応断面積の直接測定	相良 建至 (九州大学・大学院理学研究院・教授)	B
<p>研究目的は <math>C^{12}+He^4 \rightarrow O^{16}+\gamma</math> 反応断面積を宇宙での元素合成エネルギー領域において 10%以下の精度で測定することである。そのためには多くの問題点を克服する必要がある。標的の増強についてはほぼ最終目標に達したが、他の項目である、ビーム量の増強、バックグラウンドの低減などは目標に達しなかった。さらには、よりエネルギーを下げた時には新たなバックグラウンドが発生することも見えて来ている。この課題は40年来、世界的に多くの研究者がチャレンジして最終結果を得ることが出来なかった。その意味では多少エネルギーを上げてでもこの研究期間内に測定結果を論文発表する所まで持っていく必要があったと思われる。</p> <p>しかし、随所で様々な新しい手法を開発しており、その方法は他の研究でも使える可能性がある。今後、数年間で成果を得ることを期待したい。</p>			